

## 新クリーンセンター建設事業に係る令和5年度事後調査報告書の概要

## 3 新クリーンセンター建設事業

## (1) 事業の概要

① 事業者	佐久市・北佐久郡環境施設組合
② 事業実施区域	佐久市
③ 事業の内容	廃棄物焼却施設の建設
④ 事業の規模	処理能力 110 t/日
⑤ 条例該当	第1種事業：ごみ焼却施設（処理能力4 t/時（96 t/日）以上）
⑥ 関係地域	佐久市、小諸市、軽井沢町及び御代田町

## (2) 事業の経過

H24. 7	環境影響評価方法書公告
H26. 4	環境影響評価準備書公告
H27. 4	環境影響評価書公告
H28. 6	対象事業着手報告書提出
R 3. 2	対象事業完了報告書提出（完了年月日：R2. 11. 30）

## (3) 事後調査報告書の概要

○ 令和5年度は、存在・供用時における植物、動物の調査結果等を報告。

## ○ 植物

ヤエガワカンバ	移植成木	一部の枝が根元から枯れており、令和5年5月には枝の途中から落下していた。樹木活力度調査では樹勢や樹形、梢端損傷、枝葉密度、葉の形状、葉色に影響は見られるが、令和4年度と比べても活力度に大きな変化は見られなかった。なお、新たなキノコの発生はなかった。
	播種個体のうち移植	過年度に事業実施区域内に移植した幼木3個体は、いずれも生育状況は順調で異常は見られない。 H30年度に播種した30個体のうち、移植した6個体は、いずれも生育状況は順調で異常は見られない。
	播種個体	H30年度に播種した30個体のうち、移植した個体を除く24個体は、いずれも生育状況は順調で異常は見られない。
オニヒョウタンボク	移植成木	一部個体の葉に虫食いがあり、両隣のオニヒョウタンボクにより被陰している個体は生育状況にやや影響を受けているが、順調に活着している。
	播種個体	H29年度に播種した1個体は、いずれも生育状況は順調で異常は見られない。
	挿し木個体	H29年度の1個体は、H31年の3個体中2個体は移植。R2年の3個体は結実。いずれも生育状況は順調で異常は見られない。
ギンラン	H25生育確認場所、H27、28移植場所では確認できなかったが、R4年度に7個体を確認した周辺の林内で、10個体の開花または開花後のギンランが確認された。周辺環境に大きな変化なし。	

## ○ 動物

ベニモンマダラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベニモンマダラの生息状況 生息基盤移植先及び周辺：成虫4個体、幼虫4個体を確認 事業地内の移植元（クサフジ残存）：成虫16個体、幼虫18個体 を確認</li> <li>食草（クサフジ）の生育状況 移植先における植被面積はR4:約5.7㎡、R5:約10.1㎡と増加。夏と秋にはクサフジ以外の草本類の刈り取りや外来種の抜き取りを実施。</li> </ul>
クリイロベッコウ	移植先で生貝1個体、本種以外の陸産貝類の生貝又は死貝を確認。

○ 本事業による周辺環境への影響はほとんどないと考えられるため、植物のギンラン及び動物のベニモンマダラ並びにクリイロベッコウについては、事後調査計画どおり令和5年度で事後調査を終了する。